

【担当教員名】 渡邊 良弘		対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 精神科の病とその発症因の多様性を知り、精神の機能と精神の異常現象、精神障害の正しい理解を図る。 このことにより精神障害者への言われなき偏見をなくす。専門職の実践能力を向上させ、 なおかつ協力者の専門の言葉がわかり、連携と討論ができるようになる。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1 精神と関連する脳のはたらきについて理解する。 2 精神疾患の症状および病態について正確に把握する。 3 精神疾患の治療について理解する。 4 精神疾患をもつ患者の対応の仕方を会得する。 5 精神疾患をもつ患者の人権と処遇について理解する。					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1～4	Ⅰ 精神医学総論 ①精神医学総論 心とその病 ②精神医学的面接 ③精神の異常の現れかた 知的作業の異常・情動の異常・意志の異常、 意識の異常・感覚の異常、パーソナリティの異常		講義担当：渡邊良弘 1～14回		
5～12	④精神の異常の原因と症状の把握の仕方 Ⅱ 精神医学各論 ①外因性精神障害 精神遅滞、脳局所症状、意識障害、認知症 ②心因性精神障害 神経症・心身症、 パーソナリティ障害 ③内因性精神病 躁うつ病、統合失調症 ④児童思春期精神障害 ⑤アルコール・薬物依存 ⑥精神科治療 薬物療法・精神療法・社会療法				
13～14	Ⅲ 精神障害者の人権と処遇 ①精神保健福祉法と精神科入院について ② 精神科治療と関連法令について				
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		精神医学テキスト改訂2版	上島国利、立山万里	南江堂	2005年, 4200円
参考書		看護のための精神医学改訂2版	中井久夫・山口直彦	医学書院	2004年, 2940円
その他の資料		プリント			
【評価方法】 期末テストによる		【履修上の留意点】 プリントと教科書と併用する。 講義内容に沿った質問・意見を発言することを奨励する。私語は慎むこと。			